

## 平成28年度第1回三重県医療審議会健やか親子推進部会で出された主な意見

### 1 要 旨

2月9日（木）に平成28年度第1回三重県医療審議会健やか親子推進部会を開催し、「健やか親子いきいきプランみえ（第2次）」の進捗状況及び「三重県保健医療計画（第5次改定）」の進捗状況について報告しました。

### 2 部会での報告内容

委員から出された意見は次のとおりです

- (1) 「健やか親子いきいきプランみえ（第2次）」の進捗状況について
  - ・平成28年には、速報値であるが、出生数がついに100万人を切り、約98万1千人となった。特定不妊治療において、4万人以上が出生しており、少子化対策に助成制度は極めて有効であるため、引き続き、三重県独自の助成制度や国の施策を継続していただきたい。
  - ・「乳幼児死亡率」は、三重県は毎年度高い傾向があるので、引き続き、原因の調査と不慮の事故等に対する注意喚起を進めていただきたい。
  - ・どんなことで乳幼児が不慮の事故に巻き込まれるのかをよく分かっていない保護者は多い。県の啓発チラシの配布はよい取組だったと思う。
  - ・ネウボラの取組が各市町で行われてきているが、妊産婦が安心して相談できるように担当者の力量形成をしていってほしい。
  - ・未受診妊婦（経済的問題等で妊娠届を出せず母子手帳を持たないため受診できない方等）への対応・支援については、医療機関のみではなく、関係者間で情報共有をし、考えていく必要がある。
  - ・発達障害児の早期対応については、CLMの取組を進めているが、5歳児健診を行っている市町もあり、両者をうまく活用していくことが必要である。
- (2) 「三重県保健医療計画（第5次改定）」の進捗状況について
  - ・小児救急医療と小児科医の確保対策を引き続きお願いしたい。

### 3 今後の対応方針

いただいた意見は、「健やか親子いきいきプランみえ（第2次）」の今後の取組において活用していきます。